

5. 粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率

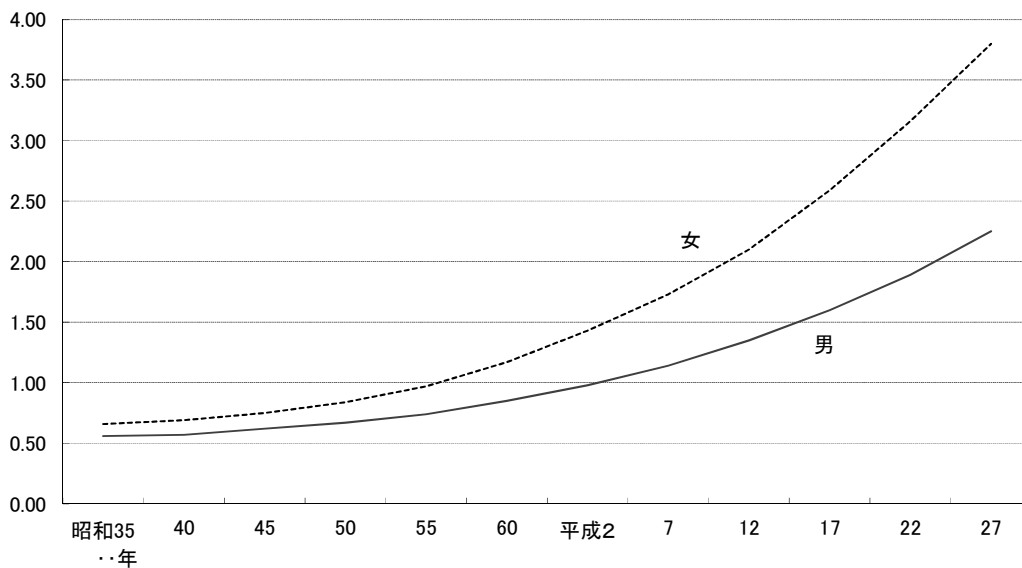
年齢調整死亡率の算出には昭和 60 年モデル人口を用いており、都道府県別、死因別にみると、粗死亡率とは値が異なり、高齢化に伴って、日本では年を追うごとに粗死亡率との差は拡大していく傾向にある。

粗死亡率と年齢調整死亡率にどの程度の差があるかをみるため、粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率の年次推移を全死因及び三大死因についてみると、男女とも上昇しており、平成 27 年は平成 2 年の2倍以上となっている。また、男と女を比較すると、女の方が高齢化が進んでいることから、当該比率の女の男に対する比は全死因及び三大死因について1を超えており、悪性新生物を除き、年を追うごとに上昇している。(表1、図 22)

表1 全死因・三大死因別にみた粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率の年次推移

	昭和35年	40年	45年	50年	55年	60年	平成2年	7年	12年	17年	22年	27年
全死因												
男	0.56	0.57	0.62	0.67	0.74	0.85	0.98	1.14	1.35	1.60	1.89	2.25
女	0.66	0.69	0.75	0.84	0.97	1.17	1.43	1.73	2.10	2.59	3.16	3.80
女/男	1.19	1.20	1.21	1.26	1.31	1.37	1.45	1.51	1.56	1.62	1.67	1.69
悪性新生物												
男	0.59	0.62	0.67	0.71	0.78	0.87	1.00	1.16	1.36	1.61	1.88	2.18
女	0.68	0.73	0.79	0.87	0.97	1.11	1.29	1.51	1.75	2.06	2.38	2.67
女/男	1.16	1.17	1.19	1.23	1.25	1.28	1.29	1.30	1.29	1.28	1.26	1.23
心疾患												
男	0.49	0.52	0.56	0.61	0.71	0.83	0.98	1.15	1.37	1.63	1.94	2.31
女	0.63	0.66	0.72	0.81	0.97	1.20	1.51	1.88	2.40	3.05	3.91	4.73
女/男	1.28	1.28	1.28	1.32	1.36	1.45	1.55	1.64	1.75	1.87	2.01	2.05
脳血管疾患												
男	0.50	0.53	0.57	0.62	0.71	0.83	0.98	1.15	1.38	1.67	1.97	2.32
女	0.62	0.66	0.72	0.82	0.97	1.20	1.50	1.90	2.37	2.97	3.63	4.32
女/男	1.22	1.23	1.26	1.32	1.37	1.45	1.54	1.65	1.71	1.78	1.84	1.86

図 22 粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率の年次推移(全死因)



平成 27 年における粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率を主な死因別にみると、男女とも脳梗塞、肺炎、腎不全、慢性閉塞性肺疾患等で高く、自殺で低くなっている。死因により大きく異なるのは、年齢階級別死亡率の違いによるものであり、高齢での死亡率が高い死因ほど比率は高くなる。(表2)

表2 主な死因別にみた粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率 -平成 27 年-

	悪性新生物			心疾患		脳血管疾患		肺炎	不慮の事故	自殺	腎不全	慢性閉塞性肺疾患	肝疾患	糖尿病	
	肺の悪性新生物	胃の悪性新生物	大腸の悪性新生物	急性心筋梗塞	脳梗塞										
男	2.18	2.23	2.20	2.10	2.31	2.14	2.32	2.73	2.81	1.88	1.15	2.67	2.78	1.68	2.13
女	2.67	2.96	2.96	2.94	4.73	4.10	4.32	5.74	5.44	3.13	1.22	4.94	4.56	2.53	3.90
女/男	1.23	1.33	1.34	1.40	2.05	1.92	1.86	2.11	1.94	1.66	1.06	1.85	1.64	1.51	1.83

平成 27 年における粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率を都道府県別にみると、男は沖縄の 1.72 から島根の 2.89 の間、女は沖縄の 2.93 から島根の 5.77 の間に分布している。男は沖縄、東京等、女は沖縄、埼玉等で低い値となっている。(表3)

表3 都道府県別にみた粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率(全死因)及び 65 歳以上人口比率 -平成 27 年-

	男		女	
	粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率	65歳以上人口比率(%)	粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率	65歳以上人口比率(%)
全 国	2.25	23.9	3.80	29.8
北 海 道	2.46	25.8	3.89	32.2
青 森 県	2.42	26.1	4.24	33.8
岩 手 県	2.58	26.3	4.65	34.4
宮 城 県	2.21	22.8	3.90	28.7
秋 田 県	2.85	29.4	5.15	37.9
山 形 県	2.78	27.1	5.26	34.4
福 島 県	2.49	25.2	4.54	32.3
茨 城 県	2.21	24.4	3.76	29.7
栃 木 県	2.17	23.3	3.72	29.1
群 馬 県	2.38	25.1	4.05	31.0
埼 玉 県	1.98	22.9	3.01	27.4
千 葉 県	2.08	23.8	3.24	28.6
東 京 都	1.92	20.3	3.21	26.0
神 奈 川 県	1.98	21.6	3.12	26.7
新 潟 県	2.62	26.3	4.89	33.4
富 山 県	2.58	27.0	4.63	34.4
石 川 県	2.31	24.6	4.23	31.2
福 山 県	2.60	25.6	4.69	32.0
山 梨 県	2.55	25.5	4.44	31.8
長 野 県	2.81	27.2	5.06	33.5
岐 阜 県	2.47	25.8	4.03	31.1
静 岡 県	2.38	25.2	4.08	31.2
愛 知 県	1.98	21.6	3.17	26.8
三 重 県	2.43	25.3	4.16	31.2
滋 賀 県	2.11	22.0	3.62	26.8
京 都 府	2.31	24.8	3.84	30.4
大 阪 府	2.07	23.8	3.27	28.8
兵 庫 県	2.28	24.7	3.71	29.6
奈 良 県	2.44	26.6	3.92	30.8
和 歌 山 県	2.66	27.7	4.61	34.0
鳥 取 県	2.56	25.8	4.98	33.6
島 根 県	2.89	28.3	5.77	36.7
岡 山 県	2.48	25.6	4.51	31.9
広 島 県	2.34	24.6	4.14	30.8
山 口 県	2.71	28.2	4.79	35.8
徳 島 県	2.71	27.7	4.79	34.2
香 川 県	2.58	26.9	4.65	33.1
愛 媛 県	2.62	27.2	4.75	34.0
高 知 県	2.82	29.0	5.48	36.6
福 岡 県	2.15	22.8	3.73	28.9
佐 賀 県	2.43	24.2	4.45	31.0
長 崎 県	2.55	26.0	4.68	33.1
熊 本 県	2.61	25.4	4.63	32.0
大 宮 府	2.72	26.9	4.73	34.0
宮 崎 県	2.58	26.3	4.54	32.5
鹿 児 島 県	2.62	26.1	4.77	32.6
沖 縄 県	1.72	17.7	2.93	21.7

注：65歳以上人口比率は「平成27年国勢調査」(不詳按分済み人口)を基に算出